

チャペル週報

No.13

2015.6.29 ~ 7.3

光の子として歩みなさい。
光から、あらゆる善意と正義と真実とが
生じるのです。

(エフェソの信徒への手紙5章8b-9節)



ランバス記念礼拝堂前

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

6月29日(月)神 <説教学演習A> 牛田 匡 (神学研究科M2)
経 「経済と人間⑨」 平山 健二郎 (経済学部教授)
人 Andreas Rusterholz (文学部宗教主事)
聖和 聖書物語 王がほしい
理 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)

6月30日(火)神 土門 稔 (神学研究科M2)
文 細川 正義 (文学部教授)
社 チャペルコンサート ハーモニカソサイアティ
法 音楽チャペル バロックアンサンブル
経 「経済と人間⑩」 栗田 匡相 (経済学部准教授)
商 山本 俊正 (宗教主事)
国 楊 心来 (国際学部事務長)
聖和 益田 博 (千刈キャンプ事務長補佐)
理 前川 裕 (宗教主事)
総 CLUB GEORDIE

7月1日(水)神 シリーズチャペル “Mastery for Service” 浅野 淳博 (神学部教授)
法 Lead us not into temptation Christian Hermansen (missionary)
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (missionary)
商 日・中・韓学生交流報告 CLUB GEORDIE
人 嶺 重 淑 (宗教主事)
国 音楽チャペル 関西学院聖歌隊
聖和 小川 晃 司 (保健館事務長・宗教活動委員会委員長)
理 古澤 啓 太 (神戸東部教会牧師)
総 村 瀬 義 史 (宗教主事)

7月2日(木)神 シリーズチャペル “Mastery for Service” Jeffrey Mensendiek (神学部准教授)
文 音楽チャペル ハンドベルクワイア
社 真理と出会う③ 高原 基 彰 (社会学部准教授)
法 音楽チャペル 聖歌隊
経 永田 雄次郎 (文学部教授)
商 山本 俊正 (宗教主事)
国 吉村 祥子 (国際学部教授)
聖和 NGO職員になるまで、そしてこれから 井上 理子 (PHD協会、聖和大卒)
総 KSCハンドベル&アンサンブル

7月3日(金)院 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
神 広瀬 規代志 (日本基督教団関西学院教会牧師)
文 English Chapel Andreas Rusterholz (chaplain)
経 「経済と人間⑪」 野村 宗 訓 (経済学部教授)
人 出合い⑧ 林 直也 (人間福祉学部准教授)
聖和 不思議な出合い 林 楚 喬 (文学部交換留学生)
理 内田 啓太郎 (関西学院大学非常勤講師)

◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 8:00～8:20 ランパス記念礼拝堂 (上ヶ原)
7月3日(金) 高等部のために 石森 圭一 (高等部長)

お気に入りの場所

大岡 蒞子

緑豊かで美しい関西学院のキャンパスで日々を過ごしているならば、きっとお気に入りの場所がいくつかあるのではないのでしょうか。人気No.1の中央芝生以外にも、過ごしたキャンパスによって、または授業やクラブで過ごした時間とともに、思い出す場所があるでしょう。

学生時代、社会学部とゴスペルクワイアで過ごした私のお気に入りの、E号館前広場と旧宗教センターラウンジでした。

授業前後の休憩場所として、友人との待ち合わせ場所として、多くの時間を過ごしたE号館前広場は陽がよくあたり明るいけれども、風通しがよく、ベンチに座ると木陰に入れるとても気持ちの良い空間でした。今でも前を通ると、ここでのんびり時間を過ごしていたことを思い出し、さわやかな気分になります。

旧宗教センターラウンジは、ランパス記念礼拝堂の横にある中庭に面していて沢山の学生が行き交う正門前にも関わらず、宗教総部やセンター傘下の音楽団体に所属していない学生からはあまり知られていなかったからか、本当に静かで落ち着く場所でした。当時部室がまだなかった私たちゴスペルクワイア“Power Of Voice”にとってはミーティングや練習の準備をする場でもあり、黒いソファに座って仲間と多くの会話を交わしました。オルガニストや音楽団体が練習している音が聞こえてくるのも楽しく、用事が終わってもつい長居をしてしまっていました。新しい建物となった今だからこそ余計に懐かしく、またあの場所に帰りたいたいと思ってしまう。

昨年、西宮上ヶ原キャンパスでは初めてのラーニングコモンズがオープンしました。私は担当者として家具の選定や運営ルール作成などのオープンに向けての業務を行いました。グループ学習を支援するとともに、授業の合間などに仲間と集える居場所になってほしいという思いがコモンズにはこめられています。オープンして1年。沢山の学生さんが使用しているのを見るととても嬉しい気持ちになり、いつの日か彼、彼女らが卒業した後にも思い出す「お気に入りの場所」となればよいなと思っています。

(教務機構事務部職員)

●オルガン音楽の泉 2015 Spring Semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第4回(春学期最終回) 7月1日(水) 太宰 まり(関西学院オルガニスト)

12時50分～13時20分(12時40分開場予定)

ところ:関西学院中央講堂

問合せ:宗教センター

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405教室)

7月主題:「学期末を迎えて」

7月2日(木) 田淵 結(宗教総主事)

7月9日(木) 舟木 譲(大学宗教主事)

7月16日(木) Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)

●春季人権問題講演会 「ハンセン病～今、私たちにできること～」

2001年ハンセン病国家賠償訴訟で国は控訴を断念、長年にわたり「らい予防法」の法律の下、入所者に隔離生活を強いてきたことを謝罪しました。その後、入所者は奪われた人生、自由を取り戻すことができたのでしょうか。ハンセン病をテーマに、社会に残る根強い差別や偏見に対して、また隔離の歴史を風化させないために、今私たちができることは何か一緒に考えてみませんか。

と き:7月8日(水)11:10～12:40

ところ:社会学部101号教室(西宮上ヶ原キャンパス)

講 師:金 正美氏(字幕制作ディレクター・エッセイスト)

主 催:関西学院大学

*手話通訳、パソコンテイク、ビデオ撮影を予定

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協会の(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室ははじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。